

一期四年の思い

4年前に市政刷新を掲げて当選し、市民の皆さまとともに透明で公正な政治に取り組んでまいりました。

二次産業の推進、地域の声に耳を傾けた公財産の利活用、教育現場での教育主事など人材の拡充、ひとり親支援や医療渡航費支援など、多くの政策を実現できたのは、市民のみなさまの叱咤激励のおかげです。

皆さまへの感謝を胸に、市民所得向上や福祉の充実にさらに進め、市民のための政治を一層確かなものにしていきます。

市民ファースト!

ともに歩む

市民主義の政治

ザキミー幸プロフィール

1949年12月 旧平良市に出生。宮古高校出身。琉球大学農学部を卒業後、1972年より沖縄総合事務局農林水産部に職務に従事、1985年農林水産省畜産局、2008年より沖縄県議会議員を三期務める。2021年1月、市民に開かれた市政として「市政刷新」を掲げ、第5代宮古島市長に選出。現在1期目。

地域に根差し、未来を創る

農畜水産業への支援

価格高騰対策支援

2024年度
畜産飼料高騰分への支援
子牛取引平均価格低迷への支援

独自事業

2022・2023年度

上乗せ補助

配合飼料の価格高騰分を支援
農家への価格高騰への支援
漁業者へ燃油価格高騰へ支援



資源循環型農業の実践

地力アップ実証事業

トラッシュ、バガス、糖蜜を混ぜて発酵させた有機肥料を提供。久貝・狩俣地区に拡げており、市全域への拡大を目指します。

市民所得向上



「市民所得向上懇話会」を通して、市民の稼ぐ力が向上していくよう取り組みを続けます。

安心できる水環境へ



地下水モニタリング調査
長期水需要計画の策定

水質調査の拡充や、水不足にそなえた長期水需要計画の策定など地下水保全に努めます。

広報LINEの活用



2021年2月より、コロナ感染症予防や防災の情報周知としてスタート、2024年6月より、さらに利便性の高いコンテンツに拡張する実証実験をすすめています。

文化財の継承



宮古馬の飼育環境整備
宮古上布・苧麻績の技術継承
図書資料や電子書籍の充実化
宮古馬の目標頭数を100頭に増やし、今後も引き続き飼育環境の整備と利活用計画を進めていきます。

実績報告



MAP

宮古島市長

ザキミー幸

イッコー

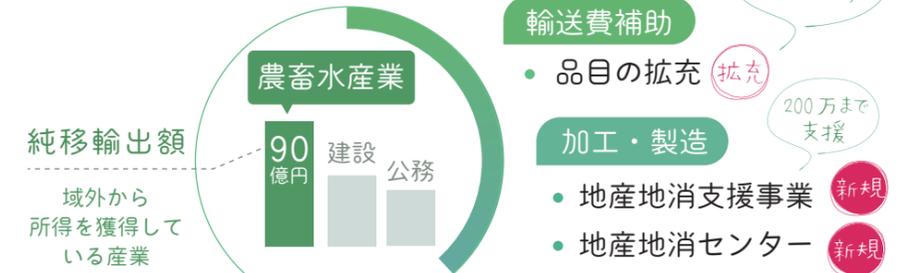
改革を止めない 躍進

ザキミ市政をさらに



地域経済/循環/六次産業化の推進

宮古島では農畜水産業がもっとも域外から所得を獲得しています。効果的な地域循環型経済を推進するため、農畜水産業の六次産業化や地産地消に取り組んでいきます。



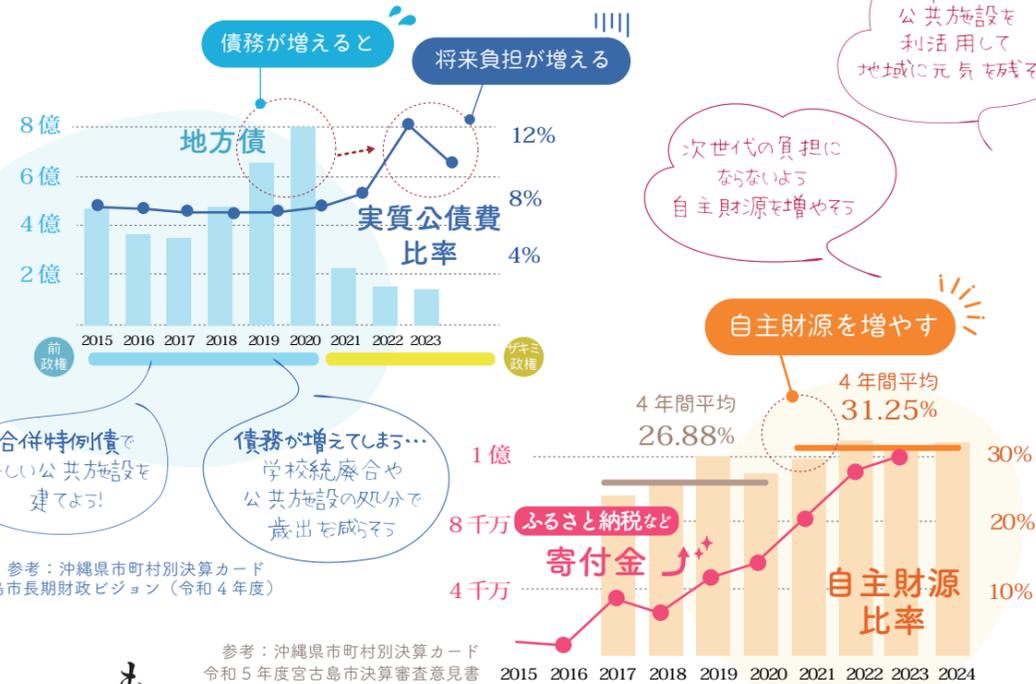
地域経済循環分析自動作成ツール (環境省) 2020版より



- #### 地産地消の推進
- 地産地消コーディネーター (新規)
 - 学校給食へ地産食材活用 (拡充)
 - ワークショップ・マルシェ

行財政改革/未来に向けた行財政

次世代に健全な財政の宮古島を継いでいくために、身の丈にあった依存財源の一方、自主財源を増やしていくよう務めていくことが大切です。ザキミ市政の4年間は、自主財源となるふるさと納税を右肩上がりに伸ばしてきました。



行政機能を各地に 地域に元気を!

中心市街地の新拠点へ (新規)

地域活性化のための施設としてリノベーション。中心市街地の活性化に貢献します。



地産地消センター (新規)

六次産業化の拠点として生まれ変わります。生産者の製造・加工・販売を支援します。



総合体育館の建替え (新規)

老朽化が進んだ総合体育館の建替えに財源確保ができ、建設に向けて進行中!



伊良部地域の子育て環境を整備していきます。



地域も利用できる



地域も利用できる 大学図書館へ。

出産お祝い金や医療費の支援など、子育て世代が安心して暮らせる環境づくりに取り組んできました。

育児教育/安心の子育て環境へ

不妊治療の渡航費助成 (拡充)
夫婦あわせて10往復に拡充

中学生までの医療費無償化 (新規)
通院・入院をサポート!

出産・子育て応援給付金 (新規)
妊婦・出生児ひとりあたりに支援金

小・中学校の学校給食無償化 (新規)
ふるさと納税を財源とした給食無償化を実現!

ひとり親支援事業 (新規)
住宅・就労支援など一貫したサポート

中・高校生通学バス無償化 (新規)
中・高校生のバス回数券の購入に対して支援

絆を結び、未来を広げる



山鹿市(熊本)と友好都市締結
2023年7月20日

台湾・牡丹郷との交流協定に関する覚書
2024年11月6日

学びの環境を整備

- 選手派遣費 (拡充) 上限額の拡充 高校生を対象に追加
- 修学旅行費支援 (拡充) 県立学校の生徒を対象に
- 学校施設の整備 トイレ洋式化 (倍増) 一校あたり整備費 特別教室へクレーン設置

誰ひとり取り残さない

シニアカーの購入費への助成 (新規)
65歳以上
1/3以内: 上限10万円

渡航して治療する患者への渡航費支援 (拡充)
がん・難病患者 障がい児(者)
年6回まで拡充

もっと笑顔の島へ